

【機能診断・補修技術等に関する研修会】

鳥獣害防止に関する留意事項等について

※今回の資料は令和元年8月に開催しました「鳥獣害防護柵の適正管理 研修会(東部会場)」資料の抜粋です。

なぜ被害が増えているのか？

隠れ場所の増加

餌場としての利
用価値が高い

捕食者の減少

対策についての考え方 3つ

○知らず知らずに、鳥獣のエサ場になっていませんか？

人間が不要とする食物（果物の皮やクズ野菜など）を防止対策をされていない場所に放置すれば、鳥獣にとっては、ありがたい「エサ」と認識され、知らずに餌付けとなってしまいます。鳥獣を集落内に近づける要因を排除した環境づくりが大切です。

①鳥獣の来にくい環境作り

合わせて行っていくことが大事！！

②防御

③加害個体の適切な捕獲

電柵、メッシュなどの侵入防止柵

緩衝帯

・ ・ ・ 多面的機能の増進を図る活動
「53. 鳥獣害防止対策及び環境改善活動の強化」で実施

侵入防止柵のそばに藪



じっくり柵を観察できる

柵の攻略 > 警戒心

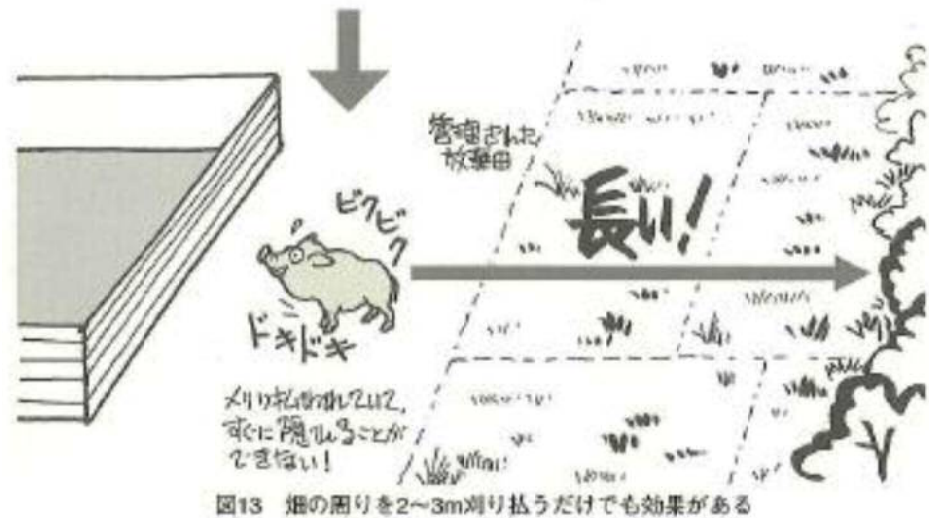


侵入防止柵の周りを刈り払う



柵より気にするものが多い

柵の攻略 < 警戒心

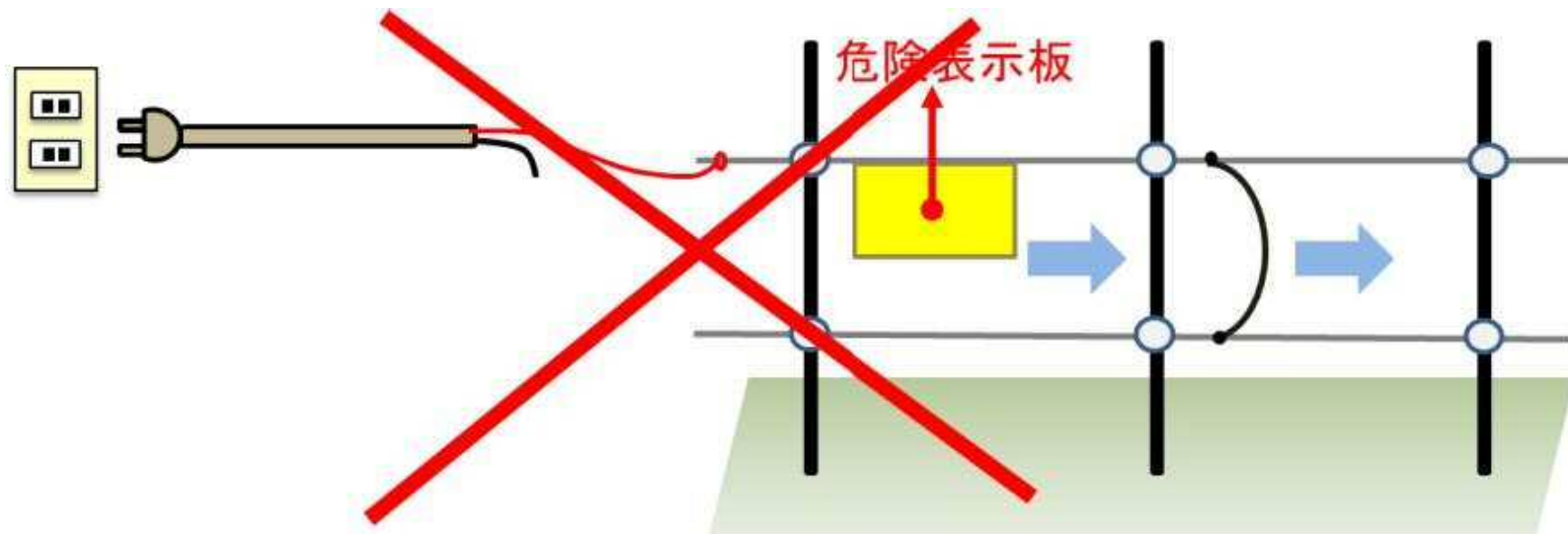


出典:「イノシシから田畑を守る」江口祐輔著
(農文協)

電気柵

専用の電気柵本体（電気柵用電源装置）を必ず使用して、正しい方法で管理、使用していれば安全性は確保されています！！

100Vのコンセントなどの電流を直接電気柵ワイヤーに流すことは違法です。きわめて危険なため、**絶対にやめましょう。**



電気柵は専用の電気柵本体（電気柵用電源装置）から電気の供給を受けることが法律で決まっています！

おまけ:農作物の育て方の工夫

好まない農作物

イノシシ

コンニャク、ピーマン、トウガラシ、ショウガ、ミント、バジル、ゴボウ、シソ、白ネギ、ウコン、ニンニク、パプリカ、白菜、オクラ

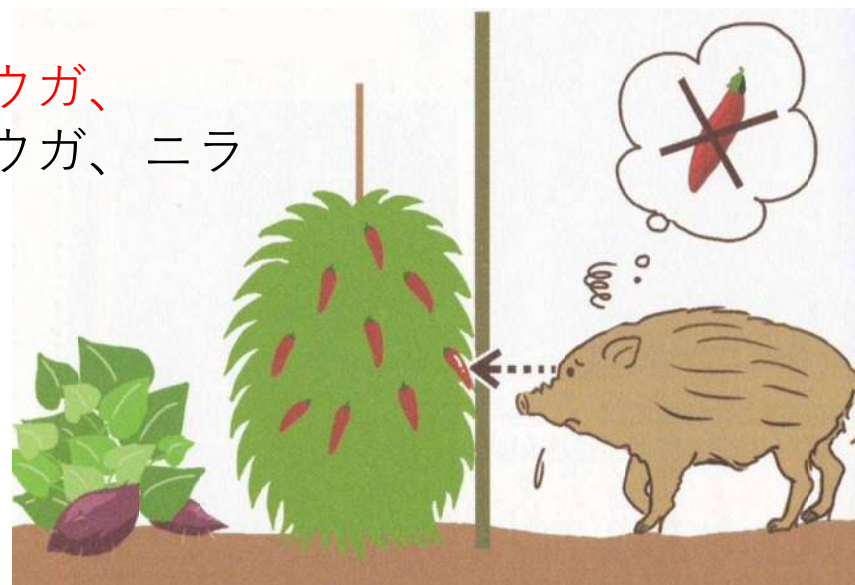
ニホンザル

コンニャク、ピーマン、トウガラシ、ショウガ、ミント、バジル、ゴボウ、サトイモ、ミョウガ、ニラ

ニホンジカ

サトイモ、シソ、ニガウリ、モロヘイヤ、ユズ、キウイフルーツ

※全く食べないわけではない



好まない農作物を利用した被害防止

農地の外周に目隠し代わりに植え、その内側に食害されやすい作物を植える。人家から離れた場所などに栽培。